

# Start dash on campus

「読んでいる」

と思った  
大間違い。

名和賢美

あらあら、日本語読めていなかったんだ。

これは私が大学4年のとき、戦後日本を代表する政治学者である丸山真男の「超国家主義の論理と心理」という論文をゼミナールで輪読した際に、思わず出た言葉です。当時、ゼミの先生は次のようなことを言われました。

外国語論文だと一語一句辞書を引き正確に理解しようとするのに対して、日本語論文の場合、学生の大半は字面を眺めて読んだつもりになっているだけで、実はほとんど理解できていない。例えば岩波新書などは1時間程度で読んだつもりになっているが、しっかり読もうとすれば、君たちの読解力では一日でも読み終わらないはず。丸山真男のようなかなり難解な日本語を読んでみて、いかに日本語を読めていないか自覚できたであろう。

きちんと本を読むためには、なすべきことがいくつもあります。分からない言葉は辞書で意味を確認する。キーワードを論者がどのような意味で用いているか注意する。段落ごと、節ごと、そして全体の要旨を把握する。こうした作業により論者の主張をしっかりと理解した上で、再度、本文全体を批判的な目で読み、自分なりの論点を見出す。

丸山論文は、わずか18頁という短さですが、難解な語が多々見られます。この論文の予習のために、何度も何度も国語辞書を引いてはノートを取り、そして論者の言わんとすることをまとめ、ノート一冊を使い切るほどでした。

高崎経済大学は最先端!?

こうした本の読み方の徹底的な訓練を経て初めて「大学で学ぶ」ということを理解できた私は今でも思っています。この訓練がなかったら今の私もないと大いに感謝しています。ただ、「もしこの訓練を入学後すぐに受けていれば、全く興味の沸かなかった教養教育の諸科目を積極的に学んだであろう」という思いも抱きました。

私はその後しばらくして、縁あって「教養教育の再構築」というプロジェクトの一員に加わりましたが、このプロジェクトでは、「きちんとした日本語を書く訓練を積み重ねることこそ教養教育として何よりも行うべきことだ」という認識に至りました。もちろん、「きちんと書く」という前提には、「きちんと読む」ことが求められます。

実際、日本語の訓練は近年の大学教育において全くなござりにされてきたことです。でもこうした面では、高崎経済大学に入学された皆さんはとてもラッキーです。実は、高崎経済大学はこの点を改めるべく教養教育を実践している先駆的な大学なのです。第2外国語の必修をやめる大学は増える一方ですが、その代わりとして日本語の訓練の大改革に踏み切った大学はまだごく少数です。その点、経済学部では平成16年度より日本語の「論文の読み方・書き方」という科目を新設し、きちんと読む、そして書くということに力を入れているのです。

教養教育としての古典へのいざない

大学生にとって、とりわけ文科系の学生にとって、「本をきちんと読む」ということは基本中の基本です。80年程前にイギリスの政治学者ラスキは、政治学を初めて学ぶ学生に対して、政治学の世界へ次のようにいざないました。すなわち、「政治学の勉強のための最上の方法は、政治学の古典書を批判的な態度で読むことである」と。そして最低限読んでほしい古典として『プラトン』『国家』『アリストテレス』『政治学』、『ホッブズ』『リヴァイヤサン』、『ルソー』『社会契約論』などを薦めました。

皆さんも高校生の時に社会科学の世界史や倫理でこうした古典の名を覚えたことでしよう。このラスキの言葉は、政治学だけでなく社会科学を学ぼうとする者にとって共通の指針と言えるものです。新入生と呼ばれる者にとって、日本でも中国でもどの古典でも構わないので、どれか一作品をほんの数頁でもじっくりと精読し読み方の訓練を受けることこそ、大学生としての学問のスタートであるとは考えています。

しかも古典を読んでみると、思いもよらない考えに出会うこともあります。歴史の父ヘロドトスはペルシア人の慣習について次のように記録しました。

ペルシア人には、きわめて重要な事柄を、酒を飲みながら相談する習慣がある。その相談で皆が賛成したことを、相談会の会場になった家の主人が、翌日いらふでいる一同に提起し、しらふの時にも賛成ということになれば採用し、そうでなければ廃案にする。またしらふで予備相談したことは、酒の席で改めて決定するのである。

皆さんも20歳になったら試してみるとよいかもしれません。いろいろな時代・社会の人々が多種多様な考えを持っていたことを知る。こうしたことも古典を読む楽しさの一つと言えます。



KENMI NAWA

経済学部講師  
1970年生まれ。山形県出身。2003年一橋大学社会学研究科博士後期課程修了。社会学博士。一橋大学社会科学古典資料センター助手などを経て、2007年より現職。デモクラシーについて、古代ギリシアを皮切りに時代社会を問わず調べる予定。特技は保育園への送り迎え。